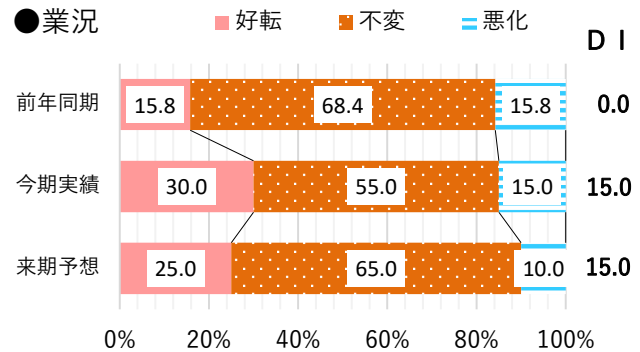


サービス業

業況、売上、採算

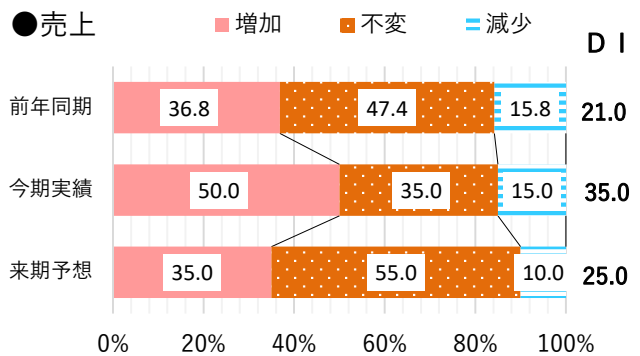
今期（2025.7～9）の業況判断DIは15.0で、前年同期（2024.7～9）と比べ15.0ポイント上昇しました。

来期（2025.10～12）の業況DIは今期（2025.7～9）と比べ変化なしと予想しています。



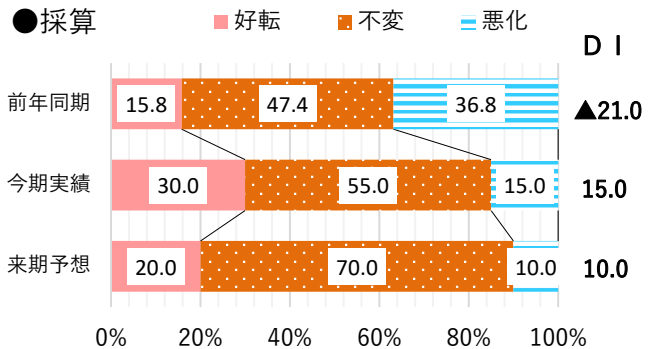
今期の売上高DIは35.0で、前年同期と比べ14.0ポイント上昇しました。

来期の売上DIは今期と比べ10.0ポイント低下すると予想しています。

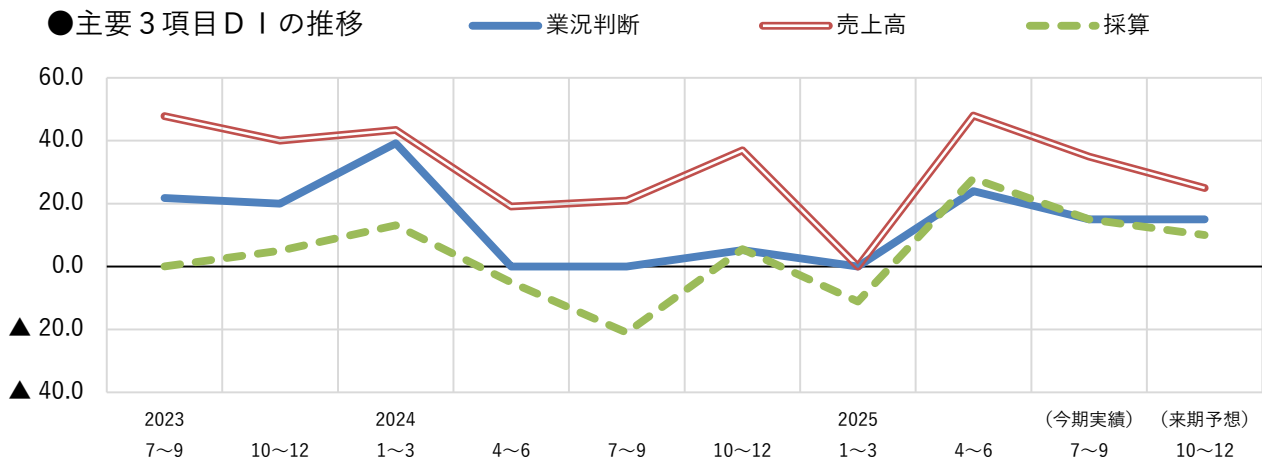


今期の採算DIは15.0で、前年同期と比べ36.0ポイントと大幅に上昇しました。

来期の採算DIは今期と比べ5.0ポイント低下すると予想しています。



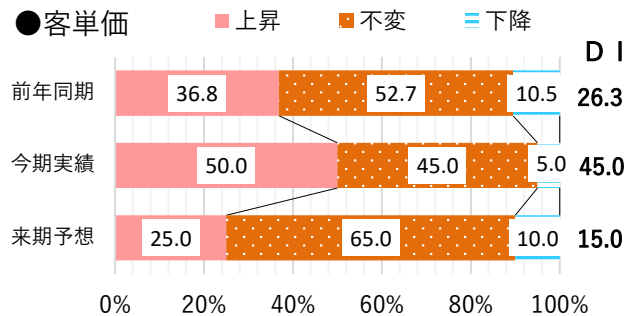
●主要3項目DIの推移



客単価、利用客数、仕入単価

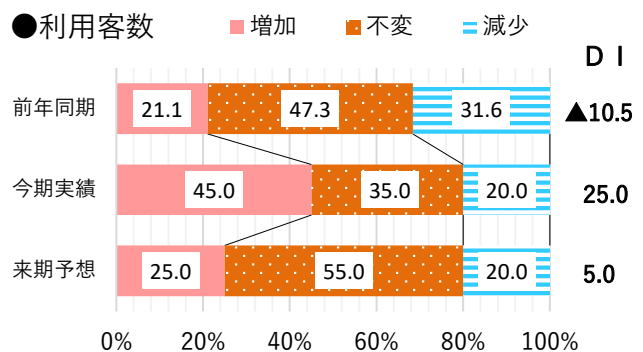
今期の客単価DIは45.0で、前年同期と比べ18.7ポイント上昇しました。

来期の客単価DIは今期と比べ30.0ポイントと大幅に低下すると予想しています。



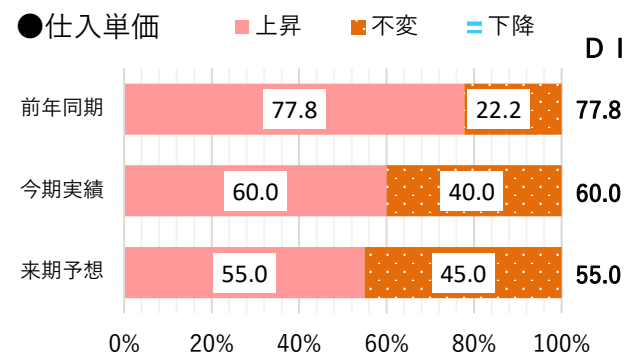
今期の利用客数DIは25.0で、前年同期と比べ35.5ポイントと大幅に上昇しました。

来期の利用客数DIは今期と比べ20.0ポイント低下すると予想しています。



今期の仕入単価DIは60.0で、前年同期と比べ17.8ポイント低下しました。

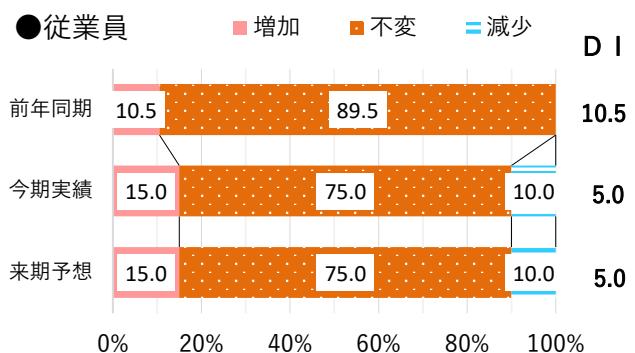
来期の仕入単価DIは今期と比べ5.0ポイント低下すると予想しています。



従業員、今期の雇用状況

今期の従業員数DIは5.0で、前年同期と比べ5.5ポイント低下しました。

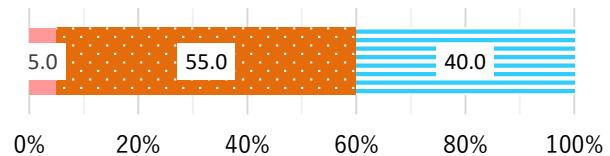
来期の従業員DIは今期と比べ変化なしと予想しています。



今期の雇用状況について、自社の従業員数が過剰であると回答した企業は5.0%、適正であると回答した企業の割合は55.0%、不足していると回答した企業の割合は40.0%でした。

従業員数と雇用状況の相関関係について、最も多かったのは「従業員数は前年同期比で変わらず、適正である」という回答で、50.0%を占めました。

●今期の雇用状況 ■ 過剰 ■ 適正 ■ 不足

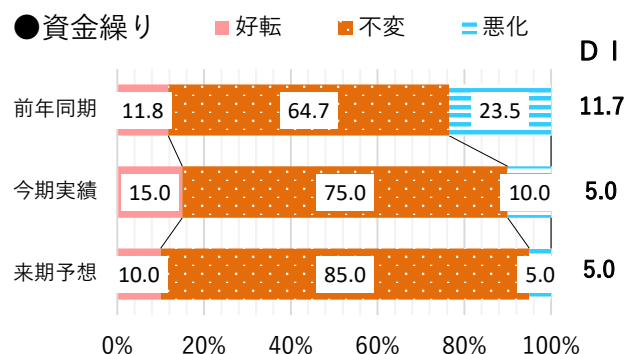


今期従業員数	今期の雇用状況	回答数
増加した	過剰	1
	適正	1
	不足	1
不変だった	過剰	0
	適正	10
	不足	5
減少した	過剰	0
	適正	0
	不足	2

資金繰り、設備投資

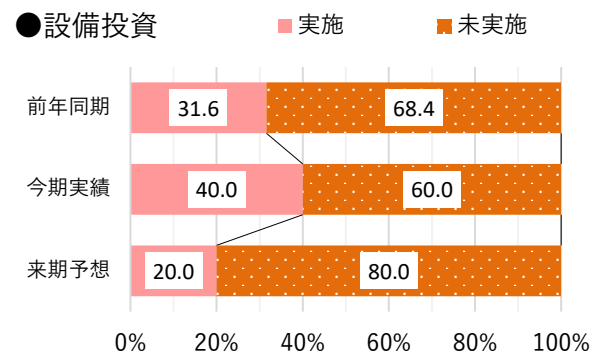
今期の資金繰りDIは5.0で、前年同期と比べ6.7ポイント低下しました。

来期の資金繰りDIは今期と比べ変化なしと予想しています。



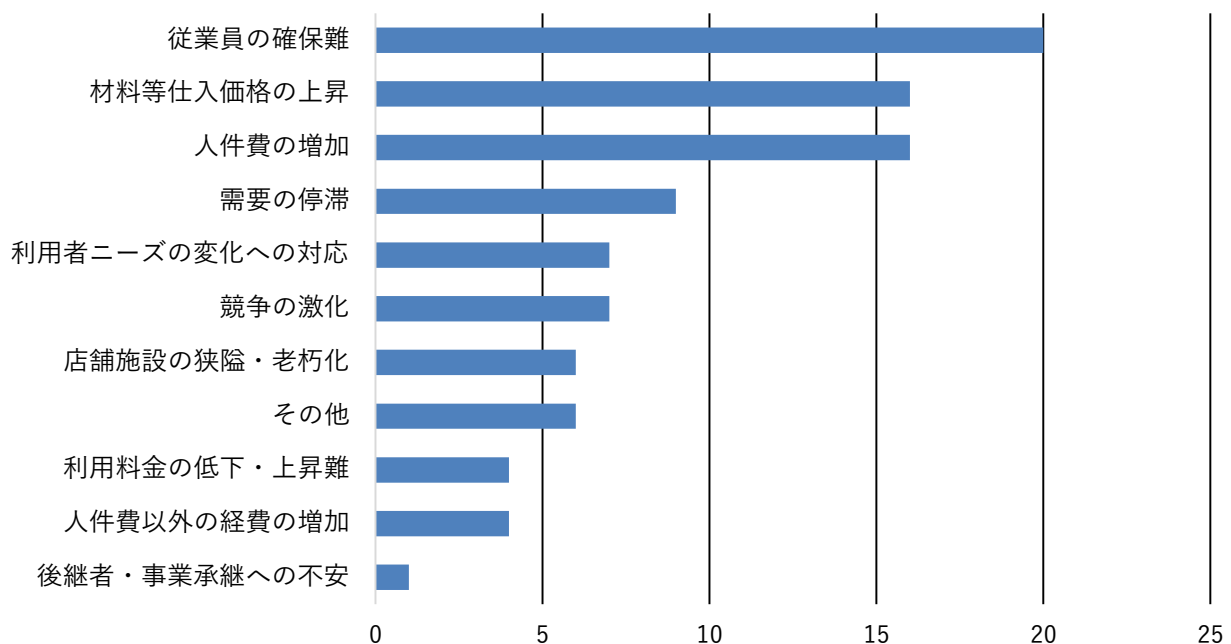
今期の設備投資は40.0%が実施と回答し、前年同期と比べ8.4%上昇しました。投資内容は、1位が「サービス設備」、2位が「OA機器」「車両運搬具」（同位）でした。

来期は20.0%が設備投資を計画していると回答しています。



経営上の問題点

今期直面している経営上の問題点は、1位が「従業員の確保難」、2位が「材料等仕入価格の上昇」、3位が「人件費の増加」の順です。



企業の声

[今期の業況について]

- 米を中心に値上が続き、最低賃金の値上もこれから響くと思うが、年間2回の値上には踏み込めない。観光客の来店も波がある。（飲食店）
- 本格的な観光シーズンで本州からの観光客が増えて売上が上昇し、客単価も上昇するが魚介類の値上がりが大変である。（飲食店）
- 売上増加しMICE案件や教育旅行案件の取り扱いが増加した。（旅行代理店）
- 前年同期の売上額が多かった。（ビルメンテナンス）
- 利用客数の減少、写真館での撮影減少なのかプリントの注文が減少した。（写真業）
- 仕入値、人件費の高騰により業績悪化する予定だが値上、賃上げも合わせて行っている。（各種物品賃貸業）
- 売上額、仕入価格ともに変化なし。（情報処理・提供サービス業）
- 夏の暑さでのヘアチェンジと高齢化によるカラーの頻度が増した。売上が上昇しても仕入価格も上昇している。（美容業）
- 売上保険料が増加した。（保険業）
- 大きな変動はなく、パートを新たに採用したいが応募がない。（不動産代理・仲介業）
- キャディの減少や猛暑の影響によりプレー収入が減少したが、入会金の上昇で昨年並みの経常利益を確保した。（スポーツ施設）

[来期の業況について]

- 今期程の売上は望めない見通しである。（飲食店）
- 前年比で受注が低い。（旅行代理店）
- 前年同期の売上額が少なかった。（ビルメンテナンス）
- デジタル化、電子化の波で年賀状が減少し、売上高ものびない。（写真業）

- 仕入値、人件費の高騰により業績悪化する予定だが値上、賃上げも合わせて行う予定。（各種物品賃貸業）
- 売り上げ増額の見込み、仕入価格は現在も変動する予想なし。（情報処理・提供サービス業）
- 例年秋は落ち着いて来るので変化はないと思われる。（美容業）
- 昨年より上昇傾向である。（保険業）
- 大きな変動はない。（不動産代理・仲介業）
- 新卒のキャディを5名確保予定である。（スポーツ施設）